

# 動物写真を使った講演を承ります

## 演者のプロフィール

### 佐藤英治（さとうえいじ）・動物写真家

1963年名古屋市生まれ 名城大学卒業 名古屋市在住  
学生の頃から東アフリカや北アメリカで野生動物を撮影。  
大学卒業後、母校に勤務。その後、アラスカ在住の動物写真家・星野道夫氏に弟子入りを申し入れるが、星野氏の死去により叶わず、一人での撮影を続ける。日本では、渡りをする蝶・アサギマダラを追い続けている。



## 得意とする講演テーマ

おもな著書に「こんにちは、ビーバー」（福音館書店）、「旅をするチョウ」（福音館書店）、「渡りをするチョウ・アサギマダラのふしぎ」（新日本出版社）、「アサギマダラ・海を渡る蝶の謎」（山と溪谷社）等があるほか、National Geographic や Newton 等国内外の科学誌にも写真や論文を発表している。

教科書「新しい国語・小二」（東京書籍）の『ビーバーの大工事』の写真を担当しているので、最近は小学校からの講演依頼が増えている。

### 「こんにちは、アラスカのビーバー」（幼児から小学生を対象：30分～45分）

飛行機に乗ってアラスカ旅行へ出発!! 写真を見ながら、みんなでビーバーの暮らしぶりを観察します。ビーバーの毛皮や、鋭い前歯のついた頭骨、かじられた木の切り株も持参します。

### 「飛べ、渡りをするチョウ・アサギマダラ」（小・中学生を対象：45分）

2000 以上の渡りをするアサギマダラの生態と調査史・調査方法を分かりやすく解説します。その調査に携わって来たのは、子どもを含むアマチュア研究者たち。子ども達に“自分も学術調査に参加できるんだ!”と感じてもらいながら、身近な昆虫の凄いパワーを紹介します。

### 「いろいろな どうぶつたち」（幼児から小学校低学年を対象：30分～45分）

飛行機に乗って世界旅行に出発!! アフリカ、オーストラリア、アラスカの動物たちを紹介しながら、動物によって違うこと、同じことなどを解説します。教科書「こくご・小一」（光村図書）の『どうぶつの赤ちゃん』を教えた先生からの講演依頼を機に構成しました。

### 「私の歩んだ道・夢は動物カメラマン」（小・中学生を対象：60分～80分）

どのような過程をたどって動物カメラマンという夢を叶えたか熱く語ります。そして、夢を叶えるのは簡単ではないし、夢と現実は同じではないが、どうすれば夢に近づき、現実との違いを乗り越えられるか説きます。キャンプ道具を披露しながら、アラスカでのサバイバル術や動物写真の撮影方法も解説しますよ! さあ、テント張りには何分かかかるかな?

## 主な講演実績

名古屋市立平針南小学校。刈谷市立富士松北小学校、富士松東小学校、かりがね小学校、高浜市立港小学校。日本鱗翅学会。なごや環境大学。四日市あさけプラザ図書館。クレヨンハウス他